

令和6年度 小平市立小平第三小学校 学校評価計画表

学校教育目標	○考える子（よく聞き、よく考え、よく判断し、自ら行動できる子） ◎やさしい子（互いの立場や相手のよさを認め合う思いやりのある子） ○元気な子（健康で、生き生きと活動できる子）
---------------	---

目指す学校像(ビジョン)	
【目指す学校像】	学校・地域・家庭が互いに育て合い、子ども一人一人の笑顔あふれる学校
【目指す児童・生徒像】	子どもが生き生きと力いっぱい活動する学校
【目指す教員像】	教職員が互いに高め合い、協働する学校

前年度までの学校経営上の成果と課題

コミュニティ・スクールとして、児童、教職員、保護者、地域の方々さがさらに一体となって、誇りにできる学校作りをしていく。
 「やさしい子」の育成のために、特別活動の「学級会」のやり方を全学級で実践し、意見が違った場合の折り合いのつけ方を学ばせる。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標
学 力 向 上	授業改善と学習活動の一層の充実を図る。	「分かる授業」をできるように教科指導を行う。	コラボノートやデジタル教科書、デジタルドリルなどを日常的に活用した授業を行い、児童の学習意欲を向上させる。	4 実施率100%	4 児童アンケートの「分かる授業」について肯定的回答率90%以上
				3 実施率90%以上	3 児童アンケートの「分かる授業」について肯定的回答率80%以上
				2 実施率80%以上	2 児童アンケートの「分かる授業」について肯定的回答率70%以上
				1 実施率80%未満	1 児童アンケートの「分かる授業」について肯定的回答率70%未満
健 全 育 成	他者と人間関係を築く力を育成させる。	いじめを未然に防止する。	OJT研修会を16時半から15分間で学期に3回程度設定する。若手が学びたいと考えている内容の研修も計画する。	4 実施率100%	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上
				3 実施率90%以上	3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上
				2 実施率80%以上	2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上
				1 実施率80%未満	1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満
健 康 つ く り	健やかな心と体を育成する。	適度な運動を行い、生涯スポーツにつながる運動習慣をつけさせる。	生活指導夕会や特別支援情報共有会で全職員が配慮の必要な児童の情報を共有し、全児童が学校に安心して登校できるようにする。	4 実施率100%	4 教職員の自己評価で、肯定的回答90%以上
				3 実施率90%以上	3 教職員の自己評価で、肯定的回答80%以上
				2 実施率80%以上	2 教職員の自己評価で、肯定的回答70%以上
				1 実施率80%未満	1 教職員の自己評価で、肯定的回答70%未満
コ ミュ ニ ティ ス ク ー ル	地域との連携を深める。	地域の中の学校として、地域行事に参加したり、地域の人材を学習に活用したりする。	学校いじめ防止基本方針に基づき、担任一人で抱え込まず、多くの教職員や外部の人材と連携し、いじめ解消を目指し対策をとる。	4 実施率100%	4 保護者・地域アンケートの肯定的回答率90%以上
				3 実施率90%以上	3 保護者・地域アンケートの肯定的回答率80%以上
				2 実施率80%以上	2 保護者・地域アンケートの肯定的回答率70%以上
				1 実施率80%未満	1 保護者・地域アンケートの肯定的回答率70%未満
働 き 方 改 善 ・ 業 務 改 善	教師の働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、子供たちに対して効果的な教育活動を行う。	業務改善の具体的方策について共通理解を図り、教職員全体で意識改革を図る。	保健指導や日頃の学級活動を通して、睡眠時間や食生活の大切さを指導していく。	4 実施率100%	4 保護者・地域アンケートの肯定的回答率90%以上
				3 実施率90%以上	3 保護者・地域アンケートの肯定的回答率80%以上
				2 実施率80%以上	2 保護者・地域アンケートの肯定的回答率70%以上
				1 実施率80%未満	1 保護者・地域アンケートの肯定的回答率70%未満
働 き 方 改 善 ・ 業 務 改 善	教師の働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、子供たちに対して効果的な教育活動を行う。	カリキュラムマネジメントを行う。	業務の仕分けを実施し、他の主体への対応の要請、教師以外の担い手の確保、業務のスクラップ・アンド・ビルドにより負担を軽減する。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 教職員の成果評価で、肯定的回答90%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上	3 教職員の成果評価で、肯定的回答80%以上
				2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上	2 教職員の成果評価で、肯定的回答70%以上
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 教職員の成果評価で、肯定的回答70%未満
働 き 方 改 善 ・ 業 務 改 善	教師の働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、子供たちに対して効果的な教育活動を行う。	カリキュラムマネジメントを行う。	教科間の関連性を意識した年間学習計画を利用し、業務改善を図る。	4 教職員の取組評価で、肯定的回答90%以上	4 教職員の成果評価で、肯定的回答90%以上
				3 教職員の取組評価で、肯定的回答80%以上	3 教職員の成果評価で、肯定的回答80%以上
				2 教職員の取組評価で、肯定的回答70%以上	2 教職員の成果評価で、肯定的回答70%以上
				1 教職員の取組評価で、肯定的回答70%未満	1 教職員の成果評価で、肯定的回答70%未満